



## 南魚沼市麓地先の魚野川河川敷一部流出箇所の 緊急応急復旧工事が完成しました。

南魚沼市麓地先（八海橋下流右岸）の魚野川河川敷は、台風 26 号の降雨により堤防付近まで浸食が進行し危険な状況となっていました。10 月 17 日 16 時に着手した緊急応急復旧工事は、作業人数延べ 146 人・建設機械延べ 110 台により、3 日後の本日（20 日）16 時に完成し、堤防から 10m 程度の幅の河川敷を造成しました。

### 【被災発見の経緯】

台風 26 号の出水が収まり魚野川の水位が低下したため、再度河川巡視を行ったところ、同地先で堤防付近まで浸食が進行していることが発見されました。台風 27 号がフィリピン沖で発生し日本への影響も危惧されていることから、直轄河川緊急復旧事業（緊急災）の採択を受け緊急応急復旧工事を実施することとしました。

### 1. 被害箇所

魚野川 南魚沼市麓地先（八海橋下流右岸）

### 2. 被害規模

河岸流失 延長 約 80m

### 3. 対策結果（投入した資材）

コンクリート異形ブロック 310 個（1240 t）（流水側再浸食防止対策）

袋詰め玉石 100 個（コンクリート異形ブロックからの土砂流出対策）

土砂 約 1,150 m<sup>3</sup>（浸食河岸復旧）

### 4. 対策期間

平成 25 年 10 月 17 日 16 時から 20 日 16 時（昼夜連続 72 時間）

### 5. 作業手順

①進入路・作業ヤード造成 → ②仮設敷鉄板施設 → ③水跳ねブロック設置 → ④備蓄ブロック搬入 → ⑤備蓄ブロック投入・土砂まきだし → ⑥袋詰め玉石設置 → ⑦河岸整正 → ⑧仮設資機材撤去 → ⑨完成

### 6. 作業に要した人員・建設機械

		延べ数量	稼働状況等
人員	信濃川河川事務所	36 人	2 交代、昼夜連続作業
	災害復旧協定業者	110 人	2 交代、昼夜連続作業
建設機械	クレーン	12 台	
	ダンプトラック等	79 台	
	油圧ショベル	12 台	
	散水車	1 台	
	照明車	6 台	

## 7. 緊急応急工事協力業者

今回の緊急応急復旧工事は、下記の社の協力を得て実施しました。建設機械が不足している中、南魚沼地区右岸担当の(株)新潟砂利建設工業の他にも、地域の建設会社各社が運搬・積み込み車両の応援・手配など、緊急応急復旧工事の早期完成に協力いただきました。

災害応急対策業務 協定業者名	本社所在地
(株)新潟砂利建設工業	南魚沼市
(株)種村建設	南魚沼市
伊米ヶ崎建設(株)	魚沼市
(株)丸山工務所	十日町市
(株)大石組	長岡市
(株)曙建設	長岡市

## 8. 緊急応急復旧工事の立役者は“地元建設業者”

工事においては、ダンプトラック等の建設機械の数量が逼迫しているなか、担当地区以外の地元建設会社の協力を得て、3日(72時間)という非常に短期間で無事に事故なく緊急応急復旧工事を完了できました。今後は、上下流の連続性を確保するための本復旧を行うこととしています。

### 【着手時写真・完成時写真】



信濃川河川事務所ホームページ<<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>>

信濃川河川事務所公式ツイッター<[https://twitter.com/mlit\\_shinano](https://twitter.com/mlit_shinano)>でも情報発信しています!

#### 同時発表記者クラブ

長岡市記者会  
長岡地域記者会  
十日町記者クラブ、三条市記者室  
小千谷新聞、FMゆきぐに、  
越南タイムス、小出郷新聞  
業界紙

#### 【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所  
副所長(技術) 白井 正己  
電話) 0258-32-3020 (代表)  
FAX) 0258-33-8168  
携帯電話) 090-2562-6011